

2018年「3R推進月間」全国 地方公共団体の関連行事

都道府県 政令市・中核市 東京23区	行事名	開催時期	開催場所	内容	主催者	連絡先	備考
1 北海道	循環型社会形成パネル展	10月3日(水)～10月4日(木)	北海道庁本庁舎1階 道政広報コーナー特設展示 場A及びB	循環型社会形成の推進を図るため、ごみ減量やリサイクルに関する啓発、資源の循環的利用や廃棄物の適正処理、ごみの散乱防止、合併浄化槽の普及促進などに関するパネル展を実施する。	北海道環境生活部環境局循環型社会推進課	011-204-5196	共催：廃棄物処理団体懇話会 ・(公社)北海道産業廃棄物協会 ・(公社)北海道環境保全協会 ・(一社)北海道浄化槽協会 ・北海道環境整備事業協同組合
	北海道クリーン作戦「ポイ捨てゼロの日」街頭啓発	10月2日(火)	JR札幌駅南口広場・太陽の 広場付近及び地下街 アピア(西側通路)	9月24日を「ポイ捨てゼロの日」とし、この日を挟む40日間を「強調期間」に設定。これにあわせて空き缶等の散乱防止を目指し、道民の環境意識の高揚とモラルの向上を図るため、行政と民間団体による街頭啓発を実施する。また、あわせて3R推進に係る啓発品の配布も実施。	北海道環境生活部環境局循環型社会推進課	011-204-5196	共催：(公財)北海道地域活動振興協会 その他：日本たばこ産業(株)北海道支店、(公社)北海道産業廃棄物協会(道央支部)等が参加を予定。
	平成30年度3R推進キャンペーン	9月中旬～11月まで(予定)	各(総合)振興局及び同管内 市町村等	3R推進月間である10月を重点期間として、地域の実情に応じて11月末日までに、全道各(総合)振興局が、管内普及啓発活動を実施し、循環型社会の構築に向け、3Rの推進を図る。	北海道環境生活部環境局循環型社会推進課	011-204-5196	共催：市町村や市民団体(消費生活協会)など
	北海道認定リサイクル製品・北海道リサイクルブランド展示会	10月26日(金)～10月27日(土)	イオンスーパーセンター三笠 店 (三笠市岡山1059-1)	北海道認定リサイクル製品(道内で製造販売され、一定の基準を満たしているものと道が認定したリサイクル製品)の展示・PRを広く実施し、これらの利用を推進することで、循環資源の適正利用や廃棄物の減量化を促進し、循環型社会の形成に寄与することを目的とする。	北海道環境生活部環境局気候変動対策課	011-204-5197	
2 旭川市	あさひかわエコカーニバル	10月13日(土)～14日(日)	イトヨーカ堂 旭川店	体験等を通して、主に子どもへの3Rの普及啓発を図るため、壊れたおもちゃの無償修理、家庭で不要となったおもちゃや絵本の交換会等の体験イベントやパネル展示を実施する。	北海道旭川市 環境部廃棄物政策課	0166-25-6324	
3 青森県	レジ袋削減の取組	通年	県内全域	県民自らがライフスタイルを見直し、ごみの減量に取り組む契機とするため、「レジ袋の無料配布中止(有料化)」を推進しており、この取組を通じて県民に対しマイバック持参及びレジ袋削減の普及啓発を行う。	青森県環境政策課	017-734-9249	共催：県内各レジ袋削減協定参加事業者 その他：レジ袋の販売で得た収益を基に寄付を行っている事業者と県により、古紙等の「資源ごみ回収ステーション」を設置する市町村や町内会に対し、贈呈式が10月に開催される。
	平成30年度 小学生雑紙回収チャレンジ優秀校表彰式	10月24日(水)	青森市内 (小学生雑紙回収チャレンジは 県内全域の小学生を対象)	各家庭における雑紙の資源回収を促進するとともに3R意識の高い人づくりを目的として実施する「小学生雑紙回収チャレンジ」において、夏休み期間、雑紙の回収に熱心に取り組んだ小学校を顕彰するとともに、県の取組を広く県民に発信することにより、雑紙の資源回収を全県に浸透させることを目的として、上記表彰式を開催するものである。	青森県環境政策課	017-734-9249	共催：もったいない・あおり県民運動推進会議
	3つの「きる」キャラバン隊PR活動	①10月4日(木) ②6日(土) ③7日(日) ④13日(土) ⑤14日(日) ⑥20日(土) ⑦27日(土)	①中合三春屋店(八戸市) ②イトヨーカ堂青森店(青森市) ③コープあおり西弘店(弘前市) ④むつ産まつり(むつ市) ⑤イトヨーカ堂五所川原店(五所川原市) ⑥いとくアルカディア店(弘前市) ⑦イオンつがる柏店(つがる市)	あおり食べきり推進店等の店頭において、県職員及び市町村職員が連携し、食品ロス削減、生ごみ減量に向けた取組である3つの「きる」を県民に対して広く周知するもの。	青森県環境政策課	017-734-9249	共催：もったいない・あおり県民運動推進会議
4 岩手県	3R推進月間店頭PR活動	10月21日(日)ほか (※日程調整中)	盛岡市内のスーパー及び小売 店舗	エコショップいわて認定店舗等において、岩手県3R推進キャラクター「エコロール」が参加して、チラシや啓発グッズを配布するPR活動を実施する。 なお、今年度は盛岡市との協働事業として実施する。	岩手県環境生活部資源循環推進課	019-629-5367	共催：盛岡市環境部資源循環推進課
5 宮城県	みやぎの3R推進キャンペーン			スーパーやコンビニでのポスターの掲示や店内放送、ラジオCMなどにより3Rの普及啓発を行います。また、県庁舎や県立図書館では3R啓発パネルを展示します。	宮城県環境生活部 循環型社会推進課	022-211-2649	
6 仙台市	エコフェスタ 咲かせよう！ 社の都の「エコな花」	9月2日(日)	仙台市青葉区勾当台公園市民 広場	ごみ減量・リサイクルや地球環境保全への理解を深めるイベント。企業や学生団体を含む28団体が出展する体験型ワークショップやステージイベント、謎解きゲームなどのほか、フードドライブを実施。	仙台市環境局家庭ごみ減量課 主催はアメニティ・せんだい推進協議会(事務局は仙台市家庭ごみ減量課)	022-214-8229	
	平成30年包装削減キャンペーン	10月1日(月)～10月31日(水)	市内各所	レジ袋を含む包装全体の削減を目的とした「包装削減キャンペーン」として、期間中市内の様々な店舗・事業者に対し、ポスターやスタンドポップの掲示等啓発の協力を依頼。また、子どもの頃から意識づけが大切であることから、学校へポスターを配布するとともに、市立学校には校内放送音源の活用も依頼。	仙台市環境局家庭ごみ減量課 主催はアメニティ・せんだい推進協議会(事務局は仙台市家庭ごみ減量課)	022-214-8229	
7 秋田県	秋田県事業系廃棄物減量化推進月間			秋田県では国が定める10月の3R推進月間にあわせて、同月を県独自に「秋田県事業系廃棄物減量化推進月間」と定め、普及・啓発を行っている。 今年度は県内3カ所で行う事業系廃棄物減量化推進セミナーの開催を予定している。	秋田県生活環境部環境整備課	018-860-1622	
8 秋田市	3R月間パネル展	10月1日～31日予定	秋田市役所 本庁舎1階市民 ホール、中央卸売市場 等	10月を3R推進月間として、市役所市民ホールにおいて、ごみの適正分別やごみ減量についてのパネル展を実施するほか、「食べきり、水切り、雑がみ」の懸垂幕やのぼりを設置し啓発に努める。また、市民が多く集まるイベント等に出向き、マイバックの利用推進を図るため、啓発品やチラシを配付する等、積極的に働きかける。	秋田市環境部環境都市推進課	018-888-5708	
9 山形県	やまがた環境展2018	開催日 10月27日(土)～10月28日(日)	開催場所 山形国際交流プラ ザ(山形ビッグウイング)	環境問題に取り組む事業者・団体・行政等が、環境に配慮した製品や環境技術の展示及び情報発信を行い、地球温暖化対策や自然との共生、3Rに関する学び・啓発の場を提供する。	山形県環境エネルギー部循環型社会推進課	023-630-2322	
	平成30年度環境にやさしい料理レシピコンテスト	レシピ募集 6月6日(水)～7月24日(火) レシピ投票 8月21日(火)～9月11日(火) 表彰式 10月28日(日)	表彰式 山形国際交流プラザ (山形ビッグウイング)	家庭内のごみ減量に結び付く料理のアイデアを広く募集し、県事務局の書類審査に通ったレシピの中からインターネット人気投票により人気レシピを選定する。人気レシピはやまがた環境展2018において表彰する。また、レシピ集を作成し広く配布し、その普及を図ることで家庭系一般廃棄物の排出抑制を図る。	山形県環境エネルギー部循環型社会推進課	023-630-2302	
	平成30年度ごみゼロやまがた推進功労者表彰式	10月28日(日)	山形国際交流プラザ ビッグウ イング	「ごみゼロやまがた」の実現に資するため、多年にわたり3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進に努め功績のあった者に対し、その労に敬意を表するため表彰を行う。 その表彰式は、やまがた環境展2018において開催する。	山形県環境エネルギー部 循環型社会推進課	023-630-2302	

10	福島県	資源を大切に チャレンジふくしま ごみダイエット!	10月1日(月)~11月30日(金)		家庭から排出されるごみについて、各家庭がその排出実態を意識することにより、3Rの取組を促進し、ごみの減量化をより一層推進するため、「資源を大切に チャレンジふくしま ごみダイエット!」を実施する。 参加家庭は、10月~11月の2ヶ月間から任意の1週間以上をチャレンジ期間と定め、チャレンジ期間中に家庭ごみの減量化にチャレンジする。	福島県一般廃棄物課	024-521-7172	
		マイバッグ推進デーキャンペーン	調整中	白河市内(予定)	スーパーやドラッグストアにおいて、マイバッグの推進のための普及啓発活動を行う。	福島県環境共生課	024-521-7248	
11	福島市	ごみ減量PRイベントの開催	10月13日(土)	福島市子どもの夢を育む施設 こむこむ	「ふくしま環境フェスタ」にてブースを出展し、ごみの減量化や資源化について学んでもらうイベントを開催する。パッカー車の展示や小型家電のイベント回収なども開催。	福島市環境部清掃管理課 ごみ減量推進係	024-525-3744	
		生ごみ水切りPRイベント開催	10月28日(日)	福島市公設地方卸売市場	生ごみの減量化を進めるため、「市場まつり」開催時にブースを設け生ごみ水切りの実演やアンケートの実施、チラシなどの配布を行い、生ごみの水切りへの理解と協力をお願いする。	福島市環境部清掃管理課 ごみ減量推進係	024-525-3744	
12	栃木県	マイ・バッグ・キャンペーン強化月間			マイバッグの持参など、日常生活の中でできる行動を実践することにより、環境にやさしいライフスタイルへと見直すきっかけとし、ごみの減量化等の環境問題に関する県民の意識の高揚を図ることを目的とする。	栃木県環境森林部 廃棄物対策課	028-623-3107	
		とちぎの環境美化県民運動	通年 (県民統一行動日:5月の最終日曜日)	県内全域	環境意識の更なる高揚を図るとともに、環境美化活動を通して地域社会における県民の交流や協力を深め、地元への誇りや愛着心の醸成に資するため、県と市町との協力の下、県民統一行動日における「県下一斉実施」(市町の自治体における一斉清掃活動)等を実施するもの。	栃木県環境森林部 地球温暖化対策課	028-623-3297	
13	群馬県	第20回ぐんま環境フェスティバル	10月13日 9:30~16:00	ヤマダ電機(LABI1高崎)	県民の皆さんへ環境問題の普及啓発のため、「環境と資源の創生社会を目指す~ごみ減量化と資源化の推進~」をテーマに、ブース展示、講演などを行います。	群馬県環境森林部 廃棄物・リサイクル課	027-226-2852	
14	埼玉県	「事業系ごみ削減キャンペーン」	10月1日~10月31日	埼玉県内	一般廃棄物総排出量の約24%を占める事業系ごみを削減し再資源化を推進するため、市町村・一部事務組合と合同で「事業系ごみ削減キャンペーン」を実施する。 ごみ処理場における搬入物検査や事業者への立入検査を実施し、分別の徹底や再資源化を指導するとともに、窓口や業界団体を通じて排出事業者向けのリーフレットを配布し、事業系ごみの減量化・再資源化に係る意識の向上や取組の推進を呼びかける。	埼玉県環境部 資源循環推進課	048-830-3110	共催:県内市町村及び一部事務組合 その他:6月、10月の年2回実施
15	川口市	3R推進月間	10月28日(日)	リサイクルプラザ (埼玉県川口市朝日4-21-33)	粗大ごみから再生した家具類の販売、環境に配慮した商品の販売、親子参加によるフリーマーケット、環境に関するトークを交えたミュージックコンサート、eco実験パフォーマンスらんま先生の講演会等を施設内で行い、参加者に楽しみながら3Rについての理解を深めて貰うもの。	埼玉県川口市 環境部資源循環課	048-228-5370	
16	千葉県	3R普及促進イベント			循環型社会づくりを目指し、3Rを進めるため県民を対象にしたイベントを開催します。 当日は千葉県の3R推進施策のパネル展示やフードドライブを実施します。 千葉県環境大使・野口健さんの講演会と同時開催します。	千葉県環境生活部 循環型社会推進課	043-223-4144	
		野口健千葉県環境大使講演会	10月27日(土)	ホテルプラザ葉の花 会議室「葉の花」	県の環境保全施策の推進力とするため、アルビニストである野口健さんを「千葉県環境大使」として協力していただき、「富士山から日本を変える」をテーマに講演会を開催します。	千葉県環境生活部 循環型社会推進課	043-223-4144	その他:「3R普及促進イベント」と同時開催
17	千葉市	「へらそうくんフェスタ」	10月8日(祝)	イオンモール幕張新都心 グランドモール1階	食品ロス削減等ごみの減量・再資源化の普及啓発のため、商業施設を利用したキャンペーンを実施する。食品ロス削減に係るパネル展示やクイズ、ごみ分別ゲーム、ゆるキャラとの記念撮影等、子供から大人まで3Rを楽しく学べるイベント。	千葉市 環境局資源循環部廃棄物対策課	043-245-5379	
18	船橋市	フードドライブ	10月20日(土)	ふなばしメグスバ(船橋市大神保町1356番地3)	食品ロス削減を目的として、ふなばしメグスバにおいて、フードドライブを開催する。 自宅に眠っている未開封の食品や買い過ぎてしまった食品をふなばしメグスバへ持参いただく。 提供いただいた食品は、フードバンクふなばしへ寄付し、福祉施設等へ提供される。	船橋市環境部資源循環課	047-436-2433	
19	荒川区	リサイクルフェスタ	10月27日(土)(雨天実施)	あらかわりサイクルセンター	3Rに関連するイベント「家具などのリユース」、「食器のリユース」、「大道芸」、「緑日風ワークショップ&もったいない紙芝居上映」、「もったいない鬼ごっこ」、「ごみの積込体験」、「フードドライブ」、「資源の回収(小型家電、廃食油、水銀体温計・血圧計、蛍光管)」などを行う。	荒川区環境清掃部清掃 リサイクル課リサイクルセンター係	03-3805-3172	その他:エコフェスタもあらかわエコセンターで同時開催 (施設間送迎あり)
		荒川フリーマーケット	①平成30年10月7日(雨天時は平成30年10月14日) ②平成30年11月4日(雨天時は平成30年11月18日)	①あらかわ遊園 ②荒川公園	区民が家庭で不要となった生活用品を持ち寄り、必要とする人に安く譲ることで、リユース(再使用)を推進し、生活用品の有効活用を図る。 清掃リサイクル課のブースで、食品ロス削減啓発(展示・フードドライブ)を行う。 また、資源の回収(小型家電、廃食油、水銀体温計・血圧計、蛍光管)を行う。	荒川区環境清掃部清掃 リサイクル課ごみ減量係	03-3802-3111	共催:荒川フリーマーケット実行委員会 その他:各回100店舗予定
		施設見学会及び環境学習	随時	あらかわりサイクルセンター	資源(びん・缶・トレイ・ペットボトル)の処理工程などの施設見学会を随時受け付けている。 また、区内の小学4年生を対象に、授業の一環として施設見学会及び資源を活用した工作(ガラスカレットのコースター作り)を行っている。	荒川区環境清掃部清掃 リサイクル課リサイクルセンター係	03-3805-3172	
		工房・教室	『ガラスの置物(ペーパーウェイト)』10月3日・31日 『とんぼ玉』10月10日・24日 『ガラスのアクセサリ』10月17日 『キャンドル』10月13日 『紙すき』10月16日 『サンドプラスト』10月20日	あらかわりサイクルセンター	資源回収品やリサイクルされた材料を使用した工房・教室を実施する。蛍光管からリサイクルされたガラスで作る『置物(ペーパーウェイト)』、『とんぼ玉』、『アクセサリ』、廃食油で作る『キャンドル』、牛乳パックを活用した『紙すき』、空きびんを活用した『サンドプラスト』などを開催する。	荒川区環境清掃部清掃 リサイクル課リサイクルセンター係	03-3805-9172	
20	板橋区	3R推進月間関連イベント	10月1日(月)~10月5日(金)	板橋区役所本庁舎1階 区民イベントスペース	◎臨時回収 区施設などで拠点回収を行っている。家庭から出た古布・古着、廃食用油について、1・2日に臨時回収を実施します。 ◎フードドライブ 4・5日に、家庭で余った食品の回収を行います。回収した食品はフードバンクを通じて、福祉団体・施設などに提供されます。 ◎食品ロス対策の展示 食品ロスの現状や、生ごみを使った肥料の作り方などについて紹介します。 ◎板橋区立リサイクルプラザの紹介、リサイクル工作講座の実施 区のリサイクル拠点施設であるリサイクルプラザの紹介を行います。また、リサイクルプラザで定期的実施している、牛乳パックからメガネケースを作るリサイクル工作講座を実施します。	東京都板橋区資源環境部 資源循環推進課資源循環協働係	03-3579-2258	
21	新宿区	3R推進キャンペーンイベント 「~新宿発エコな暮らし~もったいないぞ日本!」	10月14日(日)	新宿駅西口イベント広場	①事業者・区民団体の3Rの取り組み紹介 ②3R体験コーナー ③トークショー ④ごみ減量絵画展、各種啓発展示 他	新宿区環境清掃部ごみ減量 リサイクル課	03-5273-3318	共催:新宿区3R推進協議会

22	文京区	第18回文京エコ・リサイクルフェア	10月27日	文京区立教育の森公園 (文京区大塚3-29)	3R推進月間である10月にちなんで区民の3Rへの関心と理解を深めるため、区内公園でイベント「エコ・リサイクルフェア」を開催する。	文京区資源環境部 リサイクル清掃課 リサイクル推進係	03-5803-1135	共催:エコ・リサイクルフェア実行委員会
23	目黒区	総合庁舎1階西ロビー展示等	① 10月15日(月)~10月26日(金) ② 10月1日(月)~10月31日(水)	展示については、総合庁舎1階西ロビー 懸垂幕については、総合庁舎別館及び清掃事業所	10月の3R推進月間に合わせて、以下の取り組みを行う。 ① MGR100プロジェクト(目黒・ごみ・リデュース100gの略称。)による1人1日100gのごみ減量に向けて募集したアイデアの採用作品及び3R推進のポスター等展示 ②総合庁舎別館及び清掃事業所で3R推進のための懸垂幕を掲示	目黒区環境清掃部 清掃リサイクル課	03-5722-9883	
24	神奈川県	アピタ長津田店「アピタエコ博」	10月13日(出)	アピタ長津田店	レジ袋削減、かながわりユースショップ認証制度、かながわりリサイクル製品認定制度等3Rの普及啓発を行います。	神奈川県環境農政局環境部 資源循環推進課	045(210)4147	共催:ユニー株式会社(主催者) その他:本県は当該イベントへの出展を行います。
		イオン「神奈川再発見フェア」	10月27日(土)	イオンスタイル座間	レジ袋削減、かながわりユースショップ認証制度、かながわりリサイクル製品認定制度等3Rの普及啓発を行います。	神奈川県環境農政局環境部 資源循環推進課	045-210-4147	共催:イオンリテール株式会社南関東カンパニー その他:本県は当該イベントへの出展を行います。
		かながわゴミゼロクリーンポスター・標語コンクール	募集:9月 表彰:11月	神奈川県立地球市民かながわプラザ(表彰式)	環境美化教育として、小・中・高校生を対象にごみ散乱防止及び3Rに関するポスター、標語コンクールを実施します。	神奈川県環境農政局環境部 資源循環推進課	045-210-4147	
		九都県市「容器包装ダイエイト宣言プレゼントキャンペーン」	9月29日(土)~11月15日(木)	各協力小売事業者店舗	家庭から出るごみの多くを占める商品の容器包装ごみを削減するため、容器包装ダイエイト商品(容器包装を軽量化・簡易化した商品)や、事業者の取組を紹介するリーフレットを、小売店舗の店頭や九都県市の公共施設などで配布します。 リーフレットに添付された専用はがきまたはキャンペーン特設サイトから応募すると、抽選で素敵なプレゼントが当たります。	神奈川県環境農政局環境部 資源循環推進課	045-210-4147	共催:本行事は九都県市(埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市、相模原市)で構成される九都県市首脳会議廃棄物問題検討委員会によるもの。
25	川崎市	3R推進講演会	10月19日(金)	川崎市高津市民館大ホール	家庭におけるごみの減量・リサイクルをテーマとした講演を実施し、地域で活躍する廃棄物減量指導員の活動の一助とすること、市民の3Rに関する意識を醸成すること、また、市の廃棄物行政に関する市民の理解を深めることなどを目的として開催する。	川崎市 環境局生活環境部減量推進課	044-200-2580	
		事業系食品ロス対策セミナー	10月23日(火)	ミュージアム川崎シンフォニーホール 研修室 (JR川崎駅直結)	食品事業者を対象としたセミナーです。当セミナーでは、食品ロス問題の全体像や対策の必要性、今後の動向をご紹介します。 そして、最近広がっている「フードシェアリング」や「フードバンク」など、余剰食品を活用する取組をご紹介します。 講師 高橋巧一氏(一般社団法人全国食品リサイクル連合会 会長) 藤田誠氏(一般社団法人フードバンクかながわ 事務局長) 川越一磨氏(株式会社コックキング 代表取締役CEO) 金子隆耶氏(株式会社ブラウンシュガー1ST フードロス 事業部責任者/FOODIS代表)	川崎市 環境局生活環境部減量推進課	044-200-2579	
26	相模原市	相模原ごみDE71(でない)大作戦 駅頭キャンペーン	橋本駅:平成30年10月4日(木) 相模原駅:平成30年10月20日(土) 町田駅:平成30年10月(日程調整中)	鉄道駅3駅	1人1日あたり100gの家庭ごみ減量を目指して展開している「相模原ごみDE71大作戦」の一環として、家庭ごみの資源化・減量化について広く市民に周知・啓発するため、鉄道駅構内またはその周辺においてキャンペーンを実施するもの。 ■内容 分別の呼びかけ、ポケットティッシュの配布 ※分別戦隊シゲンジャー銀河等の着ぐるみを活用	相模原市環境経済局 資源循環部資源循環推進課	042-769-8334	上記の他、9月に市内8駅で実施します。
		相模原ごみDE71(でない)大作戦 図書館キャンペーン	10月8日(月・祝)	相模原市立図書館(相模原市中央区鹿沼台2-13-1) 相模原市立橋本図書館(相模原市緑区橋本3-28-1ミウイ橋本6階) 相模原市立相模大野図書館(相模原市南区相模大野4-4-1)	1人1日あたり100gの家庭ごみ減量を目指して行っている「相模原ごみDE71大作戦」の一環として、家庭ごみの資源化・減量化について広く市民に周知・啓発するため、市内図書館においてキャンペーンを実施するもの。 ■内容 分別の呼びかけ、啓発物品(マイカップ、ポケットティッシュ)の配布 ※分別戦隊シゲンジャー銀河等の着ぐるみを活用	相模原市環境経済局 資源循環部資源循環推進課	042-769-8334	
		相模原ごみDE71(でない)大作戦 大学祭キャンペーン	10月27日(土)	和泉短期大学(相模原市中央区青葉2-2-1)※午前 麻布大学(相模原市中央区淵野辺1-17-71)※午後	1人1日あたり100gの家庭ごみ減量を目指して行っている「相模原ごみDE71大作戦」の一環として、家庭ごみの資源化・減量化について広く市民に周知・啓発するため、市内大学の大学祭においてキャンペーンを実施するもの。 ■内容 分別の呼びかけ、相模原市ごみ分別アプリの利用促進、啓発物品(マイカップ、ポケットティッシュ)の配布 ※分別戦隊シゲンジャー銀河等の着ぐるみ、SNSパネルを活用	相模原市環境経済局 資源循環部資源循環推進課	042-769-8334	上記の他、11月に相模女子大学で実施
		相模原市リサイクルフェア2018	10月14日(日) ※雨天中止	相模原市立相模原麻溝公園 水の広場・緑の広場	広く市民にごみの減量化及び資源化について考える機会を提供し、4R(リデュース、リデュース、リユース、リサイクル)に対する市民意識の高揚を図ることを目的とした、本市における最大級の4R啓発イベント。 ■主な内容 ○ステージイベント 「分別戦隊シゲンジャー銀河」ステージショー ○各種ブースの出展 4R関連団体による各種出展、体験型ゲーム(ベルトコンベヤや磁力を活用した選別体験)、フードドライブの実施など ○フリーマーケット	相模原市 環境経済局資源循環部資源循環推進課	042-769-8334	共催:相模原市リサイクルフェア実行委員会
27	横須賀市	リサイクル体験教室「プチエコバッグ」	10月28日(日)	横須賀市リサイクルプラザ	10時から15時まで自由参加により壊れた傘布からプチエコバッグを作成する。1時間程度で完成。無料、持ち物なし	横須賀市資源循環部 リサイクルプラザ	046-866-1196	
28	新潟県	3R推進キャンペーン	10月1日~3月31日	新潟県内	広く事業者、県民・行政に対して、更なる3Rの意識醸成に向け、フォーラムを格とした3R推進キャンペーンを実施	新潟県廃棄物対策課	025-280-5160	
		平成30年度 3Rキャンペーン	10月1日~10月31日	新潟県内	ごみ減量化を推進し、環境負荷を軽減するため、消費者・事業者・マスコミ・行政が一体となり、県民の一人ひとりが「買い物」段階から生活を見直し、3Rマイバッグ持参等の環境にやさしい取組を実践できるよう啓発活動を行う。	新潟県消費者行政課 主催者:環境にやさしい買い物運動 実行委員会 (事務局:新潟県県民生活・環境部消費者行政課)	025-280-5135	
		とやま環境フェア2018			富山県の豊かな環境を守り、よりよい環境を創造するとともに、低炭素社会を実現するため、資源の効率的な利用促進を図る取組み事例を含めた、エコライフの実践事例を楽しみながら見聞・体感するイベント。	富山県生活環境文化部 環境政策課	076-444-3140	
		富山県ごみゼロ推進県民大会	10月13日(土)	高岡テクノドーム	ごみゼロ・リサイクル運動の普及・発展を図るため、ごみゼロ・リサイクルの推進に貢献し、他の模範となる個人や団体を表彰するとともに、活動報告を行うもの。	富山県生活環境文化部 環境政策課 主催:富山県、環境とやま県民会議	076-444-3140	
		「とやまエコ・ストア制度」の推進	通年		県民のエコライフ定着・拡大を図るため、レジ袋無料配布廃止や資源回収、低炭素化等の取組を行う店舗を登録する「とやまエコ・ストア制度」を推進するもの。	富山県生活環境文化部 環境政策課 主催:とやまエコ・ストア連絡協議会、富山県	076-444-3140	

29	富山県	とやまエコ活動宣言	通年		G7富山環境大臣会合の開催を契機に、県民、事業者が取り組むエコ活動宣言(ごみ減量、清掃活動への参加等)を募集するもの。	富山県生活環境文化部 環境政策課 主催:富山県、環境とやま県民会議、 (公財)とやま環境財団	076-444-3140	
		食品ロス削減の普及啓発	通年		食品ロス削減対策を県民総参加で推進するため、①食品ロスを出さない期間を設定し、グループ単位で食品ロスの廃棄ゼロにチャレンジするキャンペーン、②持て余した食材を持ち寄り、美味しい料理に変身させる「サルベージ・パーティ」の開催支援、③スマホアプリを活用した「使いきりの日」の通知、④指定ごみ袋への啓発文の印刷などを行うもの。	富山県生活環境文化部 環境政策課	076-444-3140	
		いつでも、どこでも3R	通年		コンビニエンスストアでのマイバッグ使用を促進するため、携帯型マイバッグを作成・配布するとともに、家電量販店での小型家電の回収をモデル的に実施するなど、様々なライフスタイルに応じた3Rの取組みを展開するもの。	富山県生活環境文化部 環境政策課	076-444-3140	
30	石川県	3Rの普及啓発	通年	県内	イベントやマスメディアなどを活用するほか、家庭版・学校版・地域版・事業者版の4つの「いしかわ版環境ISO」において食品ロス削減などの事例を掲げるなどにより、県民に3Rの実践を呼び掛けている。また、「石川県エコ・リサイクル認定製品」の利用の促進及びリサイクル産業の育成を図っている。	石川県生活環境部 廃棄物対策課	076-225-1462	
31	山梨県	やまなしエコライフ県民運動	通年	県内全域	県民一人ひとりが環境にやさしいライフスタイルを実現するため、県民が参加しやすいエコ活動として次の7つ運動(レインボーアクション)を推進する。 ① マイバッグ運動 ② エコはし運動 ③ マイボトル運動 ④ リユースびん運動 ⑤ エコドライブ運動 ⑥ 緑のカーテン運動 ⑦ 環境家計簿運動	山梨県エネルギー局 エネルギー政策課	055-223-1506	共催:環境に関する企業連絡協議会、環境パートナーシップやまなし、(公財)やまなし環境財団、山梨県地球温暖化防止活動推進センター、山梨県ノーレジ袋推進連絡協議会
		マイバッグ利用推進月間	10月1日(月)～31日(水)	県内全域	事業者、消費者団体、商工団体、行政が連携し、レジ袋持参・マイバッグ持参について県民の理解を深めるため、テレビ・ラジオスポット放送などの各種広報活動や街頭啓発、店頭キャンペーンを実施し啓発を行う。	山梨県エネルギー局 エネルギー政策課	055-223-1506	共催:山梨県ノーレジ袋推進連絡協議会
		エコライフお絵かき・川柳コンテスト	作品募集期間7月～9月、審査会10月、表彰式11月	県内全域	県内の園児や児童、生徒、県内在住者及び県内勤務者から、マイバッグ・エコはし・マイボトル、省エネなど「エコ」に関する絵及び川柳を募集し、その製作過程を通じて環境にやさしい暮らし方を考える機会を持ってもらうことを目的とする。	山梨県森林環境部 森林環境総務課	055-223-1657	共催:環境パートナーシップやまなし
32	長野県	食品ロス削減の日(10月30日)のPR			10月30日は、食品ロス削減の日であることから、家庭でできる削減の取組、外食の際の削減の取組について、新聞広告等を使用し県民に広く啓発する。	長野県環境部資源循環推進課	026-235-7181	
		「信州発もったいないキャンペーン」もったいない!!まだ、食べられるのに!	10月から一定期間(実施時期は、事業者により異なります)	長野県下	「ごみ減量日本一」を継続し、1人1日当たり一般廃棄物排出量795g(2020年度実績)を達成するため、生活に身近な小売業者と連携し、「消費期限、賞味期限間近な割引商品を購入することは環境にやさしい行動である」ことを県民に呼びかけ、食品ロスの発生抑制の行動を広げます。趣旨に御賛同いただいた小売業者と連携して県下統一デザインのポスター及びポップ等を掲示して呼びかけると同時に、ラジオCMにて啓発を実施します。	長野県環境部資源循環推進課	026-235-7181	
33	静岡県	3R推進フォーラム			循環型社会の形成に向けて、ごみ削減や3Rに関する県民意識の高揚及び地域活動の活性化を図るため、ごみ削減や3R推進に関する講演及びじれ発表を行う。今年度は「くらしのごみ削減～私たちができること～」をテーマに開催。	静岡県くらし・環境部環境局 廃棄物リサイクル課	054-221-3349	
34	静岡市	静岡市ごみリサイクル展	10月13日(土)10時30分～17時00分 10月14日(日)10時00分～17時00分	アピタ静岡店	市民のごみ減量化と資源化に関する意識醸成を目的に開催。主な内容は下記のとおり。 ・ごみ減量に関する啓発パネルの展示 ・ごみに関するクイズスタンプラリー ・牛乳パックとトイレットペーパーの交換 ・リサイクルガラスを使用したコースター作りなどの各種リサイクル工作体験	静岡市ごみ減量推進課	054-221-1361	共催:協力団体 静岡市一般廃棄物処理業組合連合会、静岡市一般廃棄物処理業協同組合、静岡市リサイクル事業協同組合、静岡県産業廃棄物協会中部支部、清水資源リサイクル協会、静岡市環境公社、しずおか市消費者協会
35	浜松市	ごみ減量天下取り大作戦及び3R推進月間事業「3Rとごみ減量のススメ」	10月18日(木) 午前10時から午後3時	プレ葉ウォーク浜北(浜松市浜北区貴布祿1200番地)	本市は、家庭から排出されるごみ量の政令指定都市最少を目指すため「ごみ減量天下取り大作戦」を自治会と連携して展開しています。10月の3R推進月間に多くの市民の皆様にご参加いただき、3R(リデュース・リユース・リサイクル)をPRし、「生ごみの水切りひとしぼり」「雑がみの分別リサイクル」「食品の食べきり使いきり」などごみ減量とリサイクルについて周知します。 なお、本イベントは、20政令指定都市及び東京都特別区の代表区の清掃事業担当部門が共同で行う大都市減量化・資源化共同キャンペーンの一環としても実施します。 (1) 3Rに関するパネル・サンプル品の展示 (2) ごみ減量啓発グッズの配布 (3) 3Rに関するアンケートの実施 ※イベントでは出世大名家康くんが登場します	浜松市環境部ごみ減量推進課	053-453-6192	
		ごみ減量天下取り大作戦及び3R推進月間事業「3Rとごみ減量のススメ」	10月24日(水)午前10時から午後3時	イオンモール浜松市野(浜松市東区天王町1981番地の3)	本市は、家庭から排出されるごみ量の政令指定都市最少を目指すため「ごみ減量天下取り大作戦」を自治会と連携して展開しています。10月の3R推進月間に多くの市民の皆様にご参加いただき、3R(リデュース・リユース・リサイクル)をPRし、「生ごみの水切りひとしぼり」「雑がみの分別リサイクル」「食品の食べきり使いきり」などごみ減量とリサイクルについて周知します。 なお、本イベントは、20政令指定都市及び東京都特別区の代表区の清掃事業担当部門が共同で行う大都市減量化・資源化共同キャンペーンの一環としても実施します。 (1) 3Rに関するパネル・サンプル品の展示 (2) ごみ減量啓発グッズの配布 (3) 3Rに関するアンケートの実施 ※イベントでは出世大名家康くんが登場します	浜松市環境部ごみ減量推進課	053-453-6192	
36	愛知県	ごみゼロ社会推進あいち県民大会(同時開催「食品ロス削減シンポジウム」)	11月19日(月)	アソフォーレ(安城市御幸本町12-1)ホール	住民、事業者及び行政が一体となってごみゼロ社会の形成を推進することで、資源の有効利用等を促進するために設立された「ごみゼロ社会推進あいち県民会議」(会長:愛知県知事)が、県民を対象に開催する啓発イベント。 著名人による3R等の環境に関する講演会・トークショー等のアトラクションや、県民会議が行っている「レジ袋削減取組店制度」の優良店の表彰を行う予定としている。 愛知県主催の「食品ロス削減シンポジウム」では、食品ロスの専門家による講演と、食品関連事業者などによるパネルディスカッションを行う。	愛知県環境部資源循環推進課(ごみゼロ社会推進あいち県民会議事務局)	052-954-6234	共催:愛知県環境部資源循環推進課(食品ロス削減シンポジウム)
37	豊田市	リユースフェスタ	10月14日(日)	豊田市環境学習施設eco-T(エコット) 愛知県豊田市渡刈町大明神39-3	リユースの大切さを呼びかけるため、市民から集めた陶磁器、子ども服、子ども向け文庫を配布するほか、家庭で余っている食品を集めて福祉団体等に提供するフードドライブや、市内で排出された粗大ごみから再生した家具の抽選即売会を開催する。	豊田市環境部ごみ減量推進課	0565-71-3001	共催:豊田市社会福祉協議会

38	滋賀県	環境にやさしい買い物キャンペーン			小売店の店頭で県民の方々に、食品ロス削減、マイバッグ携帯によるレジ袋削減、グリーン購入、買い物マナー向上への協力を呼びかけます。 循環型社会形成推進応援ソング「巡り循環の環の中に」を流すなどしながら、県民の方々にチラシや啓発品を配布するとともに、一部の店舗ではマイバッグ等の携帯に関するアンケート調査を行います。	滋賀県琵琶湖環境部 循環社会推進課	077-528-3477	
39	福井県	古本市	10月27日(土)	若狭図書学習センター(小浜市南川町6-11)	福井県環境基本計画に掲げた「ものを大切に作る社会づくり」の定着を目的として、県民一人ひとりが「ものを大切に作る」意識をもち、大切な資源を有効に活用するライフスタイルに結びつくよう、大切にしてきた「本」を「欲しい人に譲る」場として古本市を開催する。	福井県安全環境部 循環社会推進課	0776-20-0317	共催:環境ふくい推進協議会
		無人古本市	10月2日(火)~10月31日(水)	ハピリン4階 福井市ボランティアセンター(福井市中央1丁目2-1)	福井県環境基本計画に掲げた「ものを大切に作る社会づくり」の定着を目的として、県民一人ひとりが「ものを大切に作る」意識をもち、大切な資源を有効に活用するライフスタイルに結びつくよう、大切にしてきた「本」を「欲しい人に譲る」場として古本市を開催している。 3R推進月間行事として、福井市中心部にあるハピリンに「無人古本市」を設置することで、「ものを大切に作る社会」のさらなる定着を図る。	福井県安全環境部 循環社会推進課	0776-20-0317	共催:環境ふくい推進協議会
		おもちゃ病院	①平成30年10月6日(土) ②平成30年10月6日(土)、20日(土)、21日(日) ③平成30年10月11日(木)、25日(木)、27日(土) ④平成30年10月14日(日) ⑤平成30年10月14日(日) ⑥平成30年10月21日(日) ⑦平成30年10月27日(土)	①こどもの国(敦賀市櫛川) ②エコネットさばえ(鯖江市中野町) ③糺集会所(鯖江市糺町) ④ベル2階 暮らしの地域情報センター(福井市花堂南2丁目) ⑤こども家族館(おおい町成海) ⑥総合グリーンセンター(坂井市丸岡町楽間) ⑦若狭図書学習センター(小浜市南川町)	県内8か所の「おもちゃの病院」に属するおもちゃドクターがおもちゃの修理を通じて、子どもたちに「ものを大切に作る」気持ちを伝えるため、「おもちゃの病院」を開催する。	福井県安全環境部 循環社会推進課	0776-20-0317	共催:環境ふくい推進協議会
40	京都府	3Rをすすめよう~循環型社会をめざして~			平成30年10月30日~平成30年11月1日の間に京都府庁舎に来庁した方に対し、パネルやポスター等を用いて、廃棄物の3Rに向けた普及・啓発を目的とした展示を行う。	京都府 環境部循環型社会推進課	075-414-4730	
		クリーン・リサイクル運動	通年(ごみ減量・リサイクル推進週間や3R推進月間等を中心として)	府内全域	京都府及び府内市町村が中心となり、府民、事業者とのパートナーシップにより、駅前や街頭等で、3Rの啓発、住民参加のまち美化活動等に向けた取組を実施する。	京都府 環境部循環型社会推進課	075-414-4730	共催:京都府教育委員会、京都府市長会、京都府町村会、京と地球の共生府民会議
		京都環境フェスティバル2018	12月8日・9日	京都府総合見本市会館(京都パルスプラザ)	府内のNPO等の団体、学校、企業等が実施する環境保全の取組等に関する出展をとおして、環境について楽しみながら学び考えることができる参加・体験型イベントを開催する。	京都府 環境部循環型社会推進課	075-414-4730	
41	大阪府	環境にやさしい買い物キャンペーン	10月1日から10月31日	府内各地	環境にやさしい消費行動を通じて消費者の環境配慮行動を促進し、循環型社会の形成を促すため「環境にやさしい買い物キャンペーン」を実施いたします。	大阪府環境農林水産部 循環型社会推進室資源循環課	06-6210-9567	共催:豊かな環境づくり大阪府民会議
42	大阪市	ごみ減量フェスティバル「ガレージセール・イン・OSAKA TOWN」	10月13日(土)午前10時30分~午後2時30分※雨天中止	大阪城公園太陽の広場	環境局においては、平成21年度から10月を「ごみ減量強化月間」と設定し、ごみ減量フェスティバル「ガレージセール・イン・OSAKA TOWN」を「ごみ減量強化月間」の中心的な取り組みとして、ごみの減量・3Rに関して市民・事業者・NPOと連携し、広く市民へ啓発するために実施。	大阪市環境局事業部 家庭ごみ減量課	06-6630-3259	
		マイバッグキャンペーン(レジ袋削減に向けた啓発活動)	10月~11月	協定参加事業者ごとに各1店舗	「大阪市におけるレジ袋削減に関する協定」に基づき、市民の方に対して、レジ袋削減によるごみの減量や環境にやさしいライフスタイルへの転換をめざして、協定参加事業者各位並びに協定参加市民団体のなにかエコ会議と協働して実施。	大阪市環境局事業部 家庭ごみ減量課	06-6630-3259	共催:なにわエコ会議(協定参加市民団体)
43	堺市	ごみ減量ポスター展	10月12日~18日	堺市東区役所1階 エントランスホール	ごみ減量ポスター展の作品を募集し、その入選作品を市の施設で展示	堺市環境事業部 資源循環推進課	072-228-7479	
		「生きごみさん」講習会	10月9日	中区役所2階 201会議室	段ボール箱の中で、腐葉土と米ぬかを使って生きごみを減量・堆肥化する「生きごみさん」の作り方講習会を開催。講習会参加者に必要資材をプレゼントする。	堺市環境事業部 資源循環推進課	072-228-7479	その他:要事前申込。9月28日(必着)。
		ごみ処理施設見学会	①10月12日(金) ②16日(火) ③17日(水) ④23日(火) ⑤25日(木) ⑥30日(火) ⑦11月6日(火)	①臨海工場・株式会社リバーズ(新金岡駅ロータリー発着) ②臨海工場・株式会社リバーズ(美原区役所発着) ③臨海工場・株式会社リバーズ(西区役所発着) ④臨海工場・株式会社リバーズ(南区役所発着) ⑤臨海工場・株式会社リバーズ(堺区役所発着) ⑥臨海工場・株式会社リバーズ(中区役所発着) ⑦臨海工場・株式会社リバーズ(東区役所発着)	家庭から出たごみが処理される工程を、2ヶ所の施設をバスで巡って見学。区ごとに実施し、参加者を募集する。	堺市環境事業部 資源循環推進課	072-228-7479	その他:参加締め切りは平成30年9月20日(必着)、抽選各35人
44	高槻市	ガレージセール	10月27日(予定)	イオン高槻店屋外駐車場	ごみの減量やリサイクルについて、各種催しや啓発を通じて市民の理解を深める為に開催しているイベントです。イオン高槻店屋外駐車場にて高槻市民の方を対象として出店者を募集し、家庭から発生した不要なごみの減量を目的としたフリーマーケットを行います。市民の方々にフリーマーケットに参加してもらおう事で、ごみの減量やリサイクルについての理解を深めてもらう事を目的としています。毎年、環境月間である6月と3R推進月間である10月に年2回開催しています。	高槻市 産業環境部資源循環推進課	072-669-1886	
45	兵庫県	地球環境時代!新しいライフスタイル展開キャンペーン	10月1日(月)~10月31日(水)	兵庫県内全域	県下の消費者団体、事業者等に協力いただき、地球環境時代に相応しいライフスタイルへの転換や、グリーン購入の推進に重点を置いた啓発活動を展開し、県民・事業者の協力により各種行事を実施する。	兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課	078-341-7711	共催:地球環境時代!新しいライフスタイルをしよう~新しいライフスタイル委員会
		ひょうご五国博「ふれあいの祭典ふれあいフェスティバルin東播磨」(ひょうごエコフェスティバル)	10月20日(土)~10月21日(日)	県立明石公園及び周辺	ふれあいの祭典は、毎年一回県内各地持ち回りで実施しており、平成30年度は「ひょうご五国の魅力発信・PRコーナー」、「県政150周年記念コーナー」等と一体的に開催するとともに、地域の方々による主体的な参画のもと、様々な活動を発表する場としている。環境部門では、県内を中心とする企業や団体等が取り組んでいる環境保全・創造活動の発露の場とするともに、県民が地域の環境づくり、保全について学び、実践する契機とするため、体験型・参加交流型イベントとしている。循環型社会と低炭素社会の総合的な取り組みを進める中、県民が廃棄物やエネルギー等について考え、毎日の生活の中で取り組める3R・省エネの実践を学ぶ機会とする。	兵庫県農政環境部 環境創造局環境政策課	078-362-3272	
		エコ工作	10月28日(日)	あまがさき環境オープンカレッジ 尼崎市南塚口町2-1-3 塚口さんさんタウン 2番館4階	捨てられる間伐材等、自然の物を使った工作	尼崎市環境創造課	06-6489-6301	共催:あまがさき環境オープンカレッジ実行委員会

46	尼崎市	おもちゃ病院塚口診療所	10月6日(土)	あまがさき環境オープンカレッジ 尼崎市南塚口町2-1-3 塚口さんさんタウン 2番館4階	おもちゃドクターによるおもちゃの修理	尼崎市環境創造課	06-6489-6301	共催:あまがさき環境オープンカレッジ 実行委員会
		フードドライブ蛍光灯及び使用済 携帯電話リサイクルキャンペーン	10月8日(月)	尼崎中央公園1階尼崎市 神田中通1丁目4	尼崎市民まつり出展し、次のことを実施する。 ①家庭で余っている食品(お米、乾麺、缶詰、レトルト食品等)を回収し、食べ物を必要としている団体に寄付する「フードドライブ」の実施。 ②家庭で使わなくなった蛍光灯を回収し、適正な処理を行う。 ③家庭で使わなくなった携帯電話(本体、電池パック、充電器)を回収し、その中に含まれるレアメタルの再資源化を図る。	尼崎市資源循環課	06-6409-1341	
47	島根県	マイバック利用の推進			県民のみなさまへ3R普及啓発を目的として、しまねエコショップ認定店舗及び、包括業務提携を締結しているコンビニエンスストア等の各店舗において、レジ袋削減とマイバック利用に関するポスターを掲示します。	島根県環境生活部環境政策課	0852-22-6237	
48	岡山県	岡山県統一ノーレジ袋デー (環境にやさしい買い物キャン ペーン)	10月10日(水)	「岡山県統一ノーレジ袋デー」 参加事業者店舗	毎月10日を「岡山県統一ノーレジ袋デー」と定め、事業者、消費者・環境団体、市町村と協働で、買い物の際にレジ袋を受け取らない「マイバック持参」を呼びかける取組を行っている。	岡山県 環境文化部循環型社会推進課	086-226-7306	共催:岡山県ごみゼロ社会プロジェ クト推進会議
		サルベージ・パーティ®	10月14日(日)	岡山ふれあいセンター 2階 調理実習室	フレンチレストランのシェフにアドバイスをいただきながら、家庭で 使いきれない「のこりの食材」をおいしく料理し、参加者全員で楽 しみながらいただきます。	岡山県 環境文化部循環型社会推進課	086-226-7306	
		「おかやま・もったいない運動」推 進フォーラム	10月21日(日)	玉野市	「もったいない」をテーマに、県民が日常生活の中で実践できるこ とについて提示するとともに、県の3R関連施策や環境団体の活 動内容について展示するブースを設置することにより、広く情報発 信・収集・交換を語るイベントを開催する。	岡山県 環境文化部循環型社会推進課	086-226-7306	共催:玉野市環境衛生協議会
		山陽放送ラジオ・県民のみなさん へ「チャレンジ! エコライフ」	10月1日(月)放送	岡山県内	3Rの推進等について、ラジオ番組で啓発を行う。	岡山県 環境文化部循環型社会推進課	086-226-7306	
		FM岡山ラジオ重点テーマの放 送「3R推進月間について」	10月1日(月)放送	岡山県内	3Rの推進等について、ラジオ番組で啓発を行う。	岡山県 環境文化部循環型社会推進課	086-226-7306	
		巡回エコ製品普及展示会	通年	テクノサポート岡山(岡山市北 区芳賀5301)	岡山県エコ製品や岡山エコ事業所の制度を紹介する展示会を開 催する。岡山県エコ製品や岡山エコ事業所の制度を紹介する展 示会を開催する。	岡山県 環境文化部循環型社会推進課	086-226-7306	
49	岡山市	岡山市・岡山市エコ技術研究会 4R啓発展	10月17・18日	岡山市役所1階市民ホール	3R月間ポスター及びごみ分別啓発パネル展示、家庭から出る生 ごみを、ダンボールコンポストで堆肥化する、生ごみリサイクル循 環システムをわかりやすく展示、岡山市エコ技術研究会の「廃棄 物の再利用」をテーマに生ごみ処理方法の展示。	岡山市環境局 環境部環境事業課 資源循環推進室	086-803-1321	共催:岡山市エコ技術研究会
50	広島市	ごみ減らそうデー 店頭キャン ペーン	4、5、1、3月を除く毎月1 日	広島市内のスーパーマーケット 店頭	市民に対する啓発活動として、スーパーマーケットの店頭におい て、レジ袋削減やごみ減量、3R推進に関する展示・資料配付・ア ンケートを実施する。(主催:広島市ごみ減量・リサイクル実行委 員会)	広島市環境局業務部業務第一課	082-504-2748	その他:<実行委員会事務局> 広島市環境局業務部業務第一課 電話082-504-2748
		フードドライブの実施 -学生、社会福祉法人、行政協 働-	10月7日(日)	・広島文教女子大学 ・エコロジーマーケット第15回 環ッパツinひろしま (広島市環境局中工場)	家庭で眠っている賞味期限前の手つかず食品(缶詰、乾物等)を 持ち寄ってもらい、これらを地域の福祉団体等に寄付する「フード ドライブ」を、大学祭及び環境イベントで同時に実施する。学生及 び行政で集めた食品は、フードバンクを運営している社会福祉法 人へ提供し、地域の福祉団体等へ提供する。 なお、環境イベントでは、市民への食品ロス削減の取組を啓発す るため、パネルの展示や資料配付、クイズ等も実施する。	広島市環境局業務部業務第一課	082-504-2748	
51	山口県	ぶちエコやまぐちごみ減 量化キャンペーン			循環型社会の形成に向け、県内プロサッカーチームのレノファ山 口FC等とタイアップした環境学習や、フードバンク活動の支援に よる食品ロス削減などの取組により、県民・事業者・行政が一体と なったごみ減量化を促進	山口県廃棄物・リサイクル対策課	083-933-2992	
		やまぐち食べきり運動	通年	県内	【普及啓発】 家庭や飲食店、旅館・ホテル等に向け、食品ロス削減の取組を呼 びかけ 【やまぐち食べきり協力店登録制度】 食品ロス削減の取組を実践する旅館・ホテル、飲食店を「やまぐち 食べきり協力店」として登録 ※協力店:269店舗(H30.8.3現在)	山口県廃棄物・リサイクル対策課 主催者:山口県食品ロス削減推進協 議会	083-933-2992	
		マイバッグ運動	通年	県内	県内のスーパー等でレジ袋の無料配布を中止 ※参加数:183事業者 1,059店舗(H30.4現在) ※県内のレジ袋辞退率:92.0%(H29年度)	山口県廃棄物・リサイクル対策課 主催者:山口県容器包装廃棄物削減 推進協議会	083-933-2992	
		山口県認定リサイクル製品及び エコ・ファクトリーの募集	募集期間(予定) 10月1日(月)~10月31 日(水)	県内	県では、循環型社会の形成を推進するため、「県内で製造加工さ れるリサイクル製品」及び「産業廃棄物の発生抑制又はリサイク ルに取り組んでいる事業所」を認定する制度を設けており、今年 度も、10月の循環型社会形成推進月間に併せてこれらの制度の 募集を行う。	山口県廃棄物・リサイクル対策課	083-933-2992	
		認定リサイクル製品、エコ・ファク トリーPRに係るパネル展示	10月1日(月)~10月12 日(金)	山口県庁1階エントランスホ ール	山口県循環型社会形成推進条例に規定する10月の循環型社会 形成推進月間に併せて、「山口県認定リサイクル製品」と「山口県 エコ・ファクトリー」の制度の周知のため、パネル展示による普及 啓発を行う。	山口県廃棄物・リサイクル対策課	083-933-2992	
52	香川県	県政ラジオ「こんにちは香川県で す」	10月3日	県内全域	RNCラジオ放送にて、3R推進を呼びかける。	香川県環境森林部廃棄物対策課	087-832-3223	
		県政テレビ「サン讃かがわ PLUS」	10月11日(予定)	県内全域	岡山放送にて、3R推進を呼びかける。	香川県環境森林部廃棄物対策課	087-832-3223	
		第2回スマート・フードライフセ ミナー ~ミュージカルを観て、「もったい ない」とは何かを考えよう~	10月28日	香川県社会福祉総合センター	①基調講演「食品ロスはなぜ生まれるのか 今日から私たちにで きること」井出留美氏 ②子供ミュージカル「みんなの手~みらいにつなぐ~」 ③パネルディスカッション ④使い切り・食べ切りレシコンテスト表彰式	香川県環境森林部廃棄物対策課	087-832-3223	
53	愛媛県	環境に優しい買物キャンペーン	10月1日(月)~ 10月31日(水)	キャンペーン参加店舗等	キャンペーンに参加する事業者を募集し、店内放送やポスターの 掲示により、マイバッグの持参や簡易包装を呼びかける。	愛媛県県民環境部環境局 循環型社会推進課	089-912-2356	
		愛媛の3R企業展	10月14日(日)~ 10月15日(月)	エミールMASAKI(エミール1F) エミールコート・エミールホール	愛媛県の「資源循環優良モデル認定事業(スゴeco)」で認定した 優良リサイクル製品や事業所、店舗での3R活動に資する取組を 展示。	愛媛県県民環境部環境局 循環型社会推進課	089-912-2356	
54	松山市	りっくる祭	10月28日(日)	まつやまRe・再来館	市民の方に3R(リデュース・リユース・リサイクル)を周知・啓発す ることを目的に体験型のワークショップやリサイクル家具の販売等 を行うイベント。	松山市環境部 環境モデル都市推進課	089-948-6434	イベント会場となる市有施設の運営 管理業務を受託している業者が当 施設を利用して実施するイベント

55	福岡県	マイバッグキャンペーン	10月1日(月)～10月31日(水)	福岡県全域	レジ袋の削減に取り組む店舗を募集して10月に一斉行動するとともに、取組内容を県民に周知して、ごみの減量化を推進する。	福岡県環境部 循環型社会推進課	092-643-3371	
		九州まちの修理屋さんイベント出展	10月6日(土)～10月7日(日)	北九州市役所周辺広場 〔「エコライフステージ2018」開催場所〕	地域で開催されるイベントに県がブースを設け、「九州まちの修理屋さん」として登録している県内の修理店に出展してもらうことで、県民に対し本事業の周知を行うとともに、ものを修理して長く使うことに関する意識啓発を図る。	福岡県環境部 循環型社会推進課	092-643-3371	
		食品ロス削減ポスターコンクール入賞作品展	① 11月19日(月)～11月30日(金) ⑤ 2月22日(金)～2月25日(月) ② 12月1日(土)～12月15日(土) ⑥ 3月1日(金)～3月4日(月) ③ 2月8日(金)～2月11日(月) ④ 2月15日(金)～2月18日(月)	福岡県庁 【11/19～11/30】〔予定〕 ソリアパークサイドギャラリー【12/1～12/15】 イオンモール(香椎浜店・八幡東店・穂波店・大牟田店) 【2月～3月】〔予定〕	食品ロスを減らすための取組みへの関心や理解を深め、大切な食料資源を無駄にしない心を育むため、県内の小学校・中学校・高等学校等に在籍する児童・生徒を対象に、「食品ロス削減」をテーマとしたポスターコンテストを実施。応募作品の中から優れた作品数点を、県内6箇所で開催。	福岡県環境部 循環型社会推進課	092-643-3381	共催：福岡県食品ロス削減推進協議会
56	佐賀県	マイバッグキャンペーン	10月	県内各マイバック・ノーレジ袋推進店	10月をマイバックキャンペーン期間とし、様々な広報媒体を活用して、県民に対し買い物袋の持参、レジ袋自粛の啓発を集中的に行う。県で作成したチラシ・ステッカーをマイバック・ノーレジ袋推進店へ配布し、レジ袋の使用料削減を目指した取り組みをPRしてもらう。	佐賀県環境部 循環型社会推進課	0952-25-7078	
57	大分県	マイバック利用促進強化月間			レジ袋の削減のため、買い物時にマイバックを持参するよう県内各地で啓発活動をするもの	大分県うつし作戦推進課	097-506-3123	
58	大分市	・再生家具と再生自転車の無料抽選会 ・フリーマーケット ・かえっこバザール	10月7日(日)	大分エコライフプラザ 大分市大字福宗618番地	リユースの取組を推進するため、ごみとして出された家具や自転車を修理・再生し、抽選会を経て、希望する市民に無料譲渡する。また、個人やグループによるフリーマーケット、おもちゃの交換会「かえっこバザール」も合わせて実施する。	大分市ごみ減量推進課	097-537-5687	
		おおいた食と暮らしの祭典 ① かえっこバザール ② 3きり運動啓発	① 10月13日(土) ② 10月13日(土)、14日(日)	ガレリア竹町ドーム広場 大分市中央町	① リユースの意識高揚を図るため、子どもを対象にしたおもちゃの交換会「かえっこバザール」を開催する。 ② 食品ロスの削減に向けた取り組みとして、当市が実施している3きり運動の啓発を市民向けに行う。	大分市ごみ減量推進課	097-537-5687	
59	鹿児島県	鹿児島県マイバッグキャンペーン			県民、事業者、行政が一体となって、レジ袋の削減等に取り組む、ごみの減量化の推進を図るため、毎年10月に「鹿児島県マイバッグキャンペーン」を実施。	鹿児島県環境林務部 廃棄物・リサイクル対策課	099-286-2594	